

# おたる 西別院だより

季刊 第151号



小樽双葉高3年土屋衣織「踊る細胞」

## 年末・年始のご案内

- 除夜会（於本堂）..... 12月31日(火) 15:00
- 元旦会（於本堂）..... 1月1日(水) 6:30
- 親鸞聖人御祥月法要（於本堂）..... 1月15日(水) 13:30  
16日(木) 13:30

12月31日の除夜の鐘は23時50分頃より先着順にご案内させていただきます。  
12月頃から3月末頃まで防雪ネットにより本堂正面からは入堂できません。  
会館側よりお入りください。

**月忌参詣のお休み…12月29日(日)～1月6日(月)まで**  
年末年始のため月忌参詣をお休みさせていただきますので、日にちの変更をお願いいたします。  
お寺には開門時間内に、ご自由にお参りください。

開門：朝のおつとめ（お晨朝）1時間前の5時30分から

閉門：17時 ※17時以降の参拝ご希望の方は事前にご連絡ください。

### えいたいきょう 永代経

毎朝6:30 お昼13:30  
1日2回永代経法要をお勤めしております。  
対象の方へは別途、案内状が届きます。  
ぜひお寺にご参拝ください。

### お晨朝 案内

朝のお勤め（晨朝）に参拝いたしましょう。  
毎朝6時30分より約50分程、参拝者の皆さまと一緒に  
おつとめし、ほとけさまのお話を聞かせていただきます。

小樽別院ホームページ <http://www.otaru-betsuin.com/>

小樽別院YouTube



別院HP  
リンク  
QRコード

令和7年  
年頭法話

本願寺小樽別院 輪番 本川 道法



皆様、新年明けましておめでとうございます。昨年中は、小樽別院の護持発展のためにご理解ご協力いただきまして誠に有難うございました。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、「二年の計は元旦にあり」と申しますが、皆様は、この一年をどのようなようにしたいと願われるでしょうか。私は、毎年、年の初めにその年の目標をたてて、実践するようにしています。目標といっても極めて個人的な願望です。しかしながら、その目標も毎年三日もしないうちに挫折して終わります。「今年こそは、今年こそは……」と思いながら、毎年むなしく同じことを繰り返しています。

「正月の正の字は一に止まると書く」と、書道家で詩人の相田みつをさんが言われていますが、正月は、毎日毎日、生活に追われ、慌ただしく動き回っている私たちに、一度と止まり、自らを見つめ直す機会を与えてくれているのかもしれませんが、せめて、一年に一度、自らの行いを振り返り、私にとって何が大切なのか、また今何を成すべきなのかを熟考する時かもしれません。

『蓮如上人御一代記聞書』には、「仏法をあるじとし、世間を客人とせよといへり。仏法のうへよりは、世間のことは時にしたがひはたらくべきことなりと云々」とあります。私は自らを振り返る時、「世間をあるじとし、仏法を客人としていないだろうか、客人ならまだ良いけれども、世間ごとだけに終始して、仏法のことを忘れ去っているのではないだろうか」と反省しています。

私は、今年こそは、仏法をあるじとし、曲がりなりににも念仏者の一人でありたいと願っています。そして、今日のこの一日が、お念仏の中の一日であることを願っています。

# 令和7年へ 年末・年始行事

除夜会は12月31日にお勤めいたします。阿弥陀様の御前で一年をふり返らせていただきますように。翌日の1月1日は元旦会です。阿弥陀様へご挨拶をさせていただきます、新しい年をスタートさせましょう。尚、元旦会の後はご流杯の儀がございます。

## 12月31日（火）

### 除夜の鐘 午後11時50分頃

鐘楼堂に整理していただき、順次、鐘を撞いていただきます。今年も会館ホールでお蕎麦をご用意しています。お立ち寄りください。

### 日時の案内 YouTube生配信予定

#### ◆除夜会

※スタンプラリー対象

- ・日時…令和6年12月31日（火）午後3時より
- ・場所…小樽別院 本堂
- ・法話…輪番 本川道法師

#### ◆除夜の鐘

- ・日時…令和6年12月31日（火）午後11時50分より
- ・場所…小樽別院 鐘楼堂（境内）

#### ◆元旦会

※スタンプラリー対象

- ・日時…令和7年1月1日（水）午前6時30分より
- ・場所…小樽別院 本堂
- ・年頭法話…輪番 本川道法師

引き続き、ご流杯の儀

## 二〇二五年 （令和七年） 年忌表

- 一周忌—令和 六年
- 三 回忌—令和 五年
- 七 回忌—令和 元年
- 十三回忌—平成 二十五年
- 十七回忌—平成 二十一年
- 二十三回忌—平成 十五年
- 二十五回忌—平成 十三年
- 二十七回忌—平成 十一年
- 三十三回忌—平成 五年
- 三十七回忌—平成 元年
- 五十回忌—昭和 五十一年

ご法事を勤めて  
いただくに  
あたつてのお願い

ご法事を申し込まれる際は、  
①日時

②場所

をご相談いただき、別院まで  
ご連絡お願いいたします。

尚、ご希望の日時に添えない  
場合もございますので、あ  
らかじめご了承願います。

別院内でご法事をしていた  
だけます。

## 冬の YouTube 配信の お知らせ

小樽別院YouTubeページを開  
設いたしました。現在、二胡記念  
公演、報恩講をご覧いただけます。  
冬のライブ配信（中継）は左記を  
予定しています。

十二月三十一日（火）

「除夜会」……………15時頃

十二月三十一日（火）

「除夜の鐘」……………23時40分頃

一月一日（水）

「元旦会」……………6時30分頃

三月二十日（木）

「春季彼岸会」……………13時30分頃

※携帯電話ではYouTubeのアイ  
コンを選択し、ページ内の検索ボ  
タンから「小樽別院」で検索いた  
だくと小樽別院のコンテンツが上  
位に並びます。

なお動画閲覧は通信料がかか  
りますので通信会社とのご契約  
内容を確認してお使いください。

## 令和7年「小樽別院スタンプラリー」のご案内

令和7年スタンプラリーは12月31日の除夜会から始まります。

除夜会から始まり10月の報恩講まで、法要に参拝して指定の台紙にスタンプを押してためていきましょう。  
10月の報恩講が終わった段階で、台紙を寺務所にご提出ください。抽選で10名様（予定）に記念品をお渡しします。

今年の記念品は富山の御寺院さんのお勧めを進呈する予定です。富山には一度ゆっくりと観光してみたいものです。  
良い品を教えてください。ご期待ください。

親鸞聖人御誕生八五〇年・立教開宗八〇〇年 記念企画

## 北海道開教の歴史(3)

北海道開教のはじまり

円満寺 金龍 静



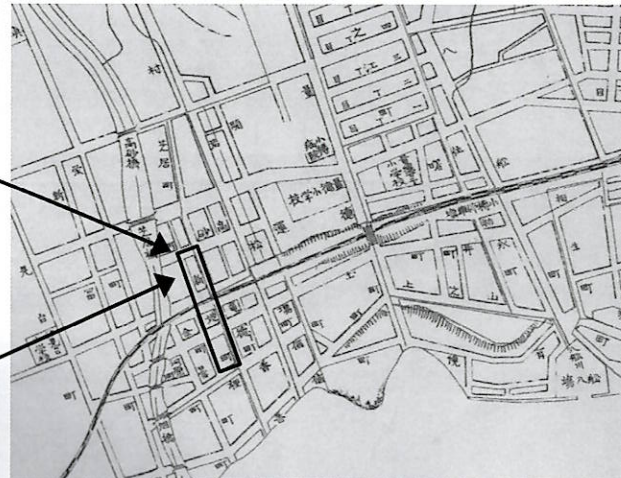
ヲタルナイ本願寺掛所は、明治七年（一八七四）、新地町から現在地の若松町（旧名開運町）に移り、十六日講が結成されました。同十年（一八七七）には、本願寺小樽別院の名が付与されました。ちなみに同年、函館掛所も函館別院となり、同十二年には、江差掛所が江差別院となり、小樽別院札幌出張所も札幌別院となりました。

ただし小樽別院の教線はあまり振るいませんでした。市内域には幕末までに認可された曹洞宗の二カ寺と大谷派の一カ寺も存在していましたが、四カ寺とも同様でした。明治元年の小樽域の人口は二二〇〇人ほどで、明治十八年では、戸数四二〇〇余戸で、本籍九〇〇余人・寄留七一〇〇余人との記録が残っています。

問題は、なぜ本籍者と寄留者を分別しているのかという点です。寄留者とは、単身あるいは一時的に小樽に身を置き、将来は札幌や石狩原野開拓へ向かおうとする人、鯨漁などのために日本海沿岸域に転出しようとする人



現在の信香町近辺



たちでした。家族持ちで一家を構える本籍者も、果たしてどの程度、小樽での定住を決めていたのか、判然としません。平たく言えば、どんどんやって来て、どんどん出て行ったということなのでしょう。

従って、定住者を基本に据える寺院檀家の成立とか、その拡張とかは、ただちには不可能でした。そのような現実の流動的な状況への対応策として、十六日講が結成されました。講組織ならば、本州各地からやってきた真宗の信心を持つ人々が、一時的にでも容易に集めるからです。その意味から、この門信徒の講組織こそが、小樽別院出発時の実質的な「原風景」であったと思われれます。

明治十三年の手宮・札幌間の鉄道開通による道都札幌への物資搬入と、同十五年の手宮・幌向間の鉄道開通による良質石炭の搬送と沿線の石狩原野開拓の開始によって、小樽は一時的な中継地から、恒常的な最重要拠点になっていきました。

# 拝聴 常例布教

◆場所 小樽別院内 ◆時間 14時～15時30分頃

期間中、全国各地から来院される布教使の方より、浄土真宗のお話を聞かせていただきます。知っているようで知らない仏さまのお話を、ご聴聞いたしましょう。

※布教使が変更になる場合がございます。ご了承ください。

12月

7～11日 福原 光順師 大阪教区 大島南組 生蓮寺

13～14日 桐木 眞英師 北海道教区 後志組 本念寺

15～16日 朝山 明彦師 北海道教区 後志組 無量寿寺

1月

9～11日 淨住 ゆき師 熊本教区 益北組 浄福寺

13～16日 木村 智教師 山口教区 豊浦西組 大専寺

2月

7～11日 森岡 恵隆師 安芸教区 沼田組 法隆寺

13～16日 佐々木 法雨師 北海道教区 後志組 照覚寺

3月

7～11日 未定

13～16日 金盛 徳照師 山陰教区 三瓶組 専勝寺

18～20日 永田 弘彰師 北海道教区 十勝組 真浄寺

春季彼岸会

## 教化団体

気になる集まりがあれば気軽に声をかけください。各担当の者から、ご説明させていただきます。

### 彰心会

場所/小樽別院ホール 日時/毎月九日（無量講と合同） 十六時～

### 法友会

場所/新光説教所（小樽市新光一、三十一、十四） 日時/毎月十三日 十八時～

### 樹心会・唯心講

場所/奥沢説教所（小樽市奥沢三、七、十六） 日時/毎月十日 正午～

### 仏教壮年会

場所/小樽別院ホール 日時/毎月六日 十八時～十九時

### 仏教婦人会

場所/小樽別院ホール 日時/毎月七日 十時半～ 十五日 十二時～

### 無量講

場所/小樽別院ホール 日時/毎月九日 十六時～

### 日曜仏教講座

場所/小樽別院三階、 日時/第三日曜日 休講中 ※配布テキストにて済

### 仏教がやがや会

場所/小樽別院浄縁塔仏間 日時/毎月十五日 十九時～二十時 布教使の先生よりご法話を聞かせていただきます

### 十九日講

場所/小樽別院ホール 日時/毎月十九日 十二時三十分～十三時三十分

### おつとめ教室

休講中 休講中 状況を見て おつとめミニ知識講座

### お茶サークル

場所/浄縁塔お茶室 日時/毎月第一・三・五曜日 十時～十五時 お越しの方には、お抹茶を振る舞います



## 新光・朝里方面に お住まいのあなたにお知らせ

新光説教所法友会で 月一回の説教はいかがですか？

日時 毎月 十三日 午後六時から

（※冬期間は午後五時から）

場所 新光説教所 住所（新光二丁目三十一番十四号）

●お勤め（いっしょに読経三十分）

●三十分のお説教（浄土真宗の法話）

みなさま今おいくつですか？ 大事なものは何ですか？ いつまでも変わらないものはありますか？ 浄土真宗の法話を通して人生で一番大事な話が聞けます。会に入らなくても、見学だけ、様子見でも大丈夫です。説教所の外の掲示板を見て気になる言葉に出会えたら参加のチャンス！

詳しくは担当…森まで。

# 令和6年度 報恩講ご報告



多くの方にご参拝いただきました。

## 懇親会 婦人会 ご報告

10月26日に鶴川の『秋の味覚まつり』へ行ってきました。毎年、婦人会恒例の日帰り旅行で、今年はお祭りへ行ってみよう！がテーマでした。

時期的に寒いと予想されていましたが、この日は晴天で温かい気温で絶好の旅行日和でした。鶴川～苦小牧～ウトナイ湖と巡って小樽へ帰ってきました。

来年も日帰り旅行を企画します。婦人会ではない方でも参加できますので、ご相談ください。

むかわのお祭り会場



ホテルニュー王子での昼食



ウトナイ湖



ウトナイ湖

住宅設備工事店

ホーム設備サービス

住宅全てのこと、ご相談下さい

・増改築 ・配管取替 ・給湯器取付取替 ・暖房ボイラー取付取替 等

小樽市住吉町15番8号

日曜・祭日も受け付けます 電話：0134-22-6966  
受付時間 8:30～20:00 携帯：090-2077-8556

除雪相談  
受付中

花の店

カトレア(有)

TEL 23-6487

奥沢1-17-3



愛のあき家  
うくアマス!

(株)大忠安藤建設

https://daichu-a.com  
〒047-0152 小樽市新光3-26-16  
Tel 0134-54-1400 Fax 0134-54-7435

介護保険の住宅改修も  
ご相談ください。

お見積りは無料です。

広告募集

「おたる西別院だより」に掲載して下さる商店や業者等を募集しております。  
詳しくは 0134-22-0744 別院だより担当者:西村までご連絡ください。



所長 厚谷 弘子  
主任保育士 山田 朋果

**若竹保育所**

主任 長 櫻井 法道  
任 鈴木 雅恵

**新光保育園**

主任 長 寺澤 真  
教諭 須田 知枝

**小樽幼稚園**

主任 長 寺澤 真  
教諭 須田 知枝

輪番 番 本川 道法  
副 輪 番 岡崎 昌磨  
責任役員 総代 杉本 守巧  
総 代 福島 正紘  
総 代 荒田 一正  
総 代 岩山 曉一  
総 代 北川 聡克  
仏教社委員会 辻井 祐子  
仏教婦人会 辻井 祐子

**小樽別院**

**謹賀新年**  
本願寺小樽別院  
及び関係施設

**別院門徒  
物故者**  
(令和六年十月末現在)

堤 忠男  
佐藤 美知子  
東谷 栄茂  
佐藤 雪子  
井上 キミ子  
猪田 ノヨ  
眞田 奈津枝  
岡田 燁子  
相馬 美智子  
五十嵐 フミ子  
瀧田 美智子  
岡村 洋子  
北村 一子  
松井 美智子  
佐伯 尚  
山田 藤夫  
塩谷 矩男  
和田 伸子  
林原 和子  
菅原 康子  
福井 恵子  
藤木 幹雄  
下間 忠博  
酒井 和夫  
井原 柳子  
笠原 ノブ子  
向倉 正子  
石倉 信一  
林田 泰一

**小樽別院内での  
お葬式について**

小樽別院会館ホールは通夜・葬儀でご利用になれます。

ご利用なさるスペースを調整しながら適度な広さをお使いください。ご先祖や仲間の方々が参りされていた場所での亡き方を偲ばせていただきます。

また、葬儀後に納骨をされる場合は、お手間なく行えます。

ご利用の詳細につきましては寺務所へお問い合わせください。



▶本堂 (二〇～二〇〇名まで対応可)  
▶会館ホール



▶浄縁塔仏間 (三〇名)

**小樽別院から「お願いとお知らせ」**

**・門徒登録代表者について**

小樽別院では代表者の方を登録させていただいています。代表者の方の住所や連絡先などが変更になった場合、または代表者の方が亡くなられた場合。

**・納骨堂管理者について**

小樽別院納骨堂をご使用で、管理者の方の住所や連絡先などが変更になった場合、または代表者の方が亡くなられた場合。

※納骨堂管理者が亡くなられている場合、納骨の手続きをお受けできません。速やかに承継をお願いいたします。

**・ご法事・納骨堂での読経について**

ご法事をされる場合は、僧侶と日時の打ち合わせをお願いいたします。

また、僧侶職員が皆さまのご自宅に参詣して、別院に僧侶職員が不在の場合がございます。納骨堂での読経をご希望の方は前日までにご連絡頂きますようお願いいたします。

詳細につきましては寺務所へご連絡ください。ご確認ください。

ほとけさまのお話を聞いてみませんか？

**テレホン法話**

●テレホン法話担当表

12/1(日)～12/31(火)	森
1/1(水)～ 1/31(金)	輪番
2/1(土)～ 2/28(金)	岡崎
3/1(土)～ 3/31(月)	磯村

**TEL 27-1616**

**編集後記**

10月の報恩講も終わり、季節は晩秋から初冬へ、又いつもの厳しい季節が始まりました。世の中ではIT(情報技術)化がどんどん進んでいますが小樽別院にもIT化の波は押し寄せ、情報発信の手段としてYouTube(ユーチューブ)からのイベント情報の発信が始まっています。是非、スマホの画面からご覧下さい。でも!手作りの「別院だより」はこれからも別院情報の発信源として続けてゆきますのでご意見、ご要望等お聞かせください。(小野田)

**連絡先**

**本願寺小樽別院**  
小樽市若松1丁目4番17号  
TEL 0134-22-0744  
FAX 0134-29-4080

**編集委員**

門徒委員 別院担当者  
竹澤 知恭 西村 玄介  
福川ヨシ子  
小野田昭雄

学校法人 小樽龍谷学園

# 小樽幼稚園

小樽市若松1丁目4番17号

☎0134-22-6536

HP : <http://otaru-youchien.com>

認定こども園  
令和7年2月完成予定

10月25日の様子



社会福祉法人 小樽別院保育協会

# 新光保育園

小樽市新光1丁目33番7号

☎0134-54-8145

宗教法人 本願寺小樽別院

# 若竹保育所

小樽市若竹町5番2号

☎0134-22-6539

小樽双葉高校

～おたるふたばこうこうからのおしらせ～

# NEWS LETTER

2024  
冬号

## 全道高校新聞コンクールで総合賞！

写真同好会が制作している小樽双葉高校新聞「学道一如」が令和6年度全道高校新聞コンクール（北海道高文連、北海道新聞主催）の「手書き・ワープロ」部門において、最高賞にあたる総合賞を受賞しました。

学校新聞は、昨年度から発行され、すでに100号を超えており、部活動の大会結果や学校行事、地域の行事などを取り上げてきました。

講評では、特集記事「小樽再発見」が高い評価を受けました。この特集では、小樽の歴史を様々な方のお話を聴くことで、ひとといたり、小樽の活性化に向けての取り組みを取り上げたりと興味深い内容となっています。



小樽双葉高校新聞「学道一如」、興味深い記事がたくさん掲載されています。本校ホームページからみることができます。

## ドリームプロジェクト

いつもと変わらない教室の中では、「なぜ?」「どうして?」という好奇心や探究心はなかなか生まれてきません。

小樽双葉高校の「総合的な探究の時間」では「体験型ドリームプロジェクト」を2年生から展開、6つの専攻から興味のある分野を選択し、学びの原点の「知りたい」という知的好奇心や知的探究心を芽生えさせるとともに、教室の内外でそれらを深く探究できるカリキュラムとなっています。

### ●スポーツアスリート専攻

多種多様なスポーツ体験や、専門家による講義や実習を通して、スポーツの豊かさについて考察を深めます。



### ●ビジネスマーケティング専攻

様々な業種の見学を通じ、働くことの意味を学び社会人基礎力についての考察を深めます。公務員講座なども行います。

この他に、グローバルカルチャー専攻、サイエンス専攻、フードデザイン専攻、医療・福祉専攻があります。

## Scholarship

- 特待生・奨学生…入学一時金の一部+授業料全額+奨励金
- 強化指定部特待生・奨学生…入学一時金の一部+授業料全額+奨励金
- ドリーム特待生・奨学生…入学一時金の一部+授業料全額+奨励金
- 双葉チャレンジ奨学生…入学一時金の一部+授業料全額+奨励金
- 双葉入学支援奨学金…入学一時金の一部を給付
- 同窓生奨学金…入学一時金の一部を給付
- 海外留学奨学金…留学費用の一部を給付
- 予備校派遣奨学金…予備校の受講料を給付
- 双葉プログレス奨学生…大学入学時の手続金を給付

※詳細は小樽双葉高校ホームページでご確認ください

龍谷総合学園グループ 学校法人 北海道龍谷学園

## 小樽双葉高等学校

インスタも見てね! 〒047-0014 小樽市住ノ江1丁目3番17号  
TEL 0134-32-1828



いつでも相談できます!  
お気軽にお問い合わせください。  
小樽双葉高校ホームページもチェック!→

